

子育て支援センターみぬま「みぬまっく」 With コロナでの取り組み

～みんなでうれしい子育て・子育ての場をつくっていくために～

さいたま市子育て支援センター



子育て支援センターみぬま（愛称・みぬまっく）は、子育て親子（3歳までの乳幼児とその保護者）のみなさまが、本来ならば、誰もが、来たい時に来られて、のびのびあそんだり、ゆったり過ごしたり、交流できる施設でありたいと考えています。

できるだけ上記主旨にかなうよう、新型コロナウイルス感染状況やご利用状況等をみながら、おたがいを大切にしあう距離（ソーシャルディスタンス）をとりやすい目安を設け、フルオープンスペースでの開室をも視野に入れ、場づくりや遊び方、プログラムなど、フレキシブルに設営、開室してまいります。

ご利用については、現在のところ、事前予約制とさせていただきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

With コロナの時代の子育ては、ひとりぼっち・ふたりぼっち…になりがちだから—

- ・子育てしている人たち、赤ちゃんや小さな子どもたちが、人との関わりの中で生きていけるよう、つながり、交流ができる場所にしたい。
- ・子育てのうれしいもたいへんも、どちらも大切にしたい。子育て等の相談については、感染予防に配慮しながら、オンライン等も活用して、その方法や機会を充実していきます。
- ・赤ちゃんや小さな子どもたちの自分で育っていくチカラを一緒に発見したり、子どものことが学べる場に。
- ・それぞれの子育てに必要な情報が得られるように。

そして、私たち（大人たち）も、子どもたちとともに成長していきたいと思えます。

★子育て支援センターみぬまでは、国やさいたま市からの感染症対策および開室方法についての指針を踏まえ、感染状況や利用状況に応じて、場の開き方や時間の組み立てなどをフレキシブルに考え、その子その子のその時の育ちや、その人その人の子育ての今を大切にできるよう運営していきます。

★これまで、みぬまっくでは、日々の遊びの中で、あるいはセミナー等で、赤ちゃんたちがどんなふうにいるのかを、ひとりひとりの赤ちゃん・子どもたちの、心と身体がのびのびと成長していく姿から、教えてもらってきました。そうして積み上げてきたところから、集まるお子さんの興味や年齢・人数等にも配慮しながら、場のつくり方や遊び、遊具、プログラム等も考えていきます。

★妊娠している方や妊娠する可能性のある方々が、いつも利用されている施設であることに配慮して、開室してまいります。

★常に新型コロナウイルス感染症の新しい情報を得ながら、利用者の皆さんとスタッフ、ボランティアの方々とも協力し合い、みんなでうれしい子育て・子育ての場所をつくっていきたく思います。

★引き続き、スタッフ等の毎日の体調管理と、センター内の清掃・消毒等、できることを丁寧に行ってまいります。来室されるみなさまも、日々の体調確認や、事前予約、利用者カードのご提出等、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

2020年12月7日

さいたま市子育て支援センターみぬま

現在、子育て支援センターみぬま「みぬまっく」は、事前予約・時間帯入れ替え制で利用していただいています

★予約時間枠：①9：10～10：10 ②11：00～12：00 ③13：40～15：30（15：00）

※事前予約は、1週間先まで、平日1回、土日1回ずつ可能です。お部屋に空きがあれば、当日の電話予約もできます。

※「ブックスタート（絵本の引換）」は、事前予約は必要ありません。開室時間中に、引換券をお持ちになり、ご来室ください。

※ 授乳室・おむつ替えスペースがあります。「赤ちゃんの駅」としても随時ご利用いただけます。

開室日：月曜日～日曜日（休室日：第2・4木曜日、第5日曜日・祝日・年末年始）

開室時間：午前9時～午後4時

電話（ご予約・お問合せ）：048（747）4531

メール：sainoko-center@oboe.ocn.ne.jp



「みぬまっく」には、お部屋のかたちや過ごし方・遊び方がいろいろあります

★フロアの形態は、4～5組程の「みんなの時間」、または、2組の「あそびのお部屋」、どちらかをベースにして設定します ※各お部屋のスケジュールは、毎月の予定表でお知らせしています

「みんなの時間」

4～5組程の親子のみなさんが、それぞれのファミリースペースをベースに、お互いを大切にする距離（ソーシャルディスタンス）をとりつつ、交流できる時間です。

共有のすべり台（適宜清拭消毒）があり、自由あそびを中心に過ごします。「手遊び&絵本タイム」もあります。



「いっしょがうれしいプログラム」

「びよーん」の絵本を読みながら、
みんなでいっしょに「びよーん」！！

「いっしょがうれしいプログラム」

「みんなの時間」と同じ場所設定で、音あそびや工作等のプログラムを皆で一緒に楽しめます。

「ねんねの赤ちゃんのお部屋」「ハイハイの赤ちゃんのお部屋」

月齢の近い赤ちゃんたちが6～7組程集まって、交流できる時間です。

ねんね期の小さな赤ちゃんも、よく周りの様子を感じたり、他の赤ちゃん顔を見合わせて声を出してみたり

動くのが楽しくなってきた赤ちゃんは、広いお部屋でめいっぱい

ハイハイしたり、壁や柵でたくさんつたい歩きたりできます。

「手遊び・親子遊び」の時間もあります。スタッフがいっしょに参加しますので、初めての方も、お一人でも、安心してお越しください。



「赤ちゃんのお部屋」

「あそびのお部屋」

お隣同士の2つのお部屋「カワセミ」と「アゲハ」で、親子ひと組ずつ、それぞれゆったり遊べる時間です。

「カワセミ」のお部屋には“すべり台”、「アゲハ」のお部屋には“おままごと用の冷蔵庫”があります。

どちらにも“ロディ”があって、ゆらゆらピョンピョン！ 壁に貼ったりはがしたりが自由のできる“ラミネートシール”も人気です。

それぞれのお部屋で遊びながら、透明板の向こうとこっちで真似っこして遊んだり、「手遊び・絵本タイム」を一緒に楽しんだり。広々としたスペースなので、ご家族みんなで遊びにいらして、「たのしかった～！」という声もよく聞こえてきます。



「あそびのお部屋」

透明板越しに「カワセミ」と「アゲハ」から、こんにちは！



はじめて、ロディに乗って、ゆらゆら～。



いろんな形の「ラミネートシール」貼ったりはがしたりが楽しいね



いずれの時間も、消毒できるおもちゃや絵本を個別にお貸ししています。

★フロアとは別に、常設で個室の和室でゆっくりくつろげます。

「ほっと、ふーっとのお部屋」

親子ひと組で、ゆったり過ごせるお部屋です。

午前・午後とも時間に余裕がある設定になっています。

“すべり台”や“おままごとの流し台”“ロディ”

があります。広い和室なので、親子でごろんとしたり、のんびり

ゆったり過ごせます。スタッフとゆっくりお話することもできます。

「ほっと、ふーっとのお部屋」

ひと組の親子さんで、ゆったり過ごせるお部屋です。



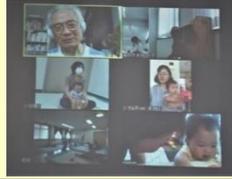
オンラインプログラムを開催しています

来室しての参加に加えて、ご自宅からもオンラインで参加できるプログラムを充実させています。赤ちゃん・子どものチカラを発見していける「子育てセミナーみぬまっく」、子育て中の気持ちをそのまま話せ、聴き合える「子育てサロン『もも』」、「パパの子育てセミナー ママもどうぞ♪ みんなおいで♪」などがあります。詳しくは、前ページのQRコードより、毎月の予定表をご覧ください。

「ベビベビとーく ぷらすオンライン♪」 生まれてきた赤ちゃんとお母さんが人と出会えて、赤ちゃんとのやりとりがもっとうれしくなるプログラムです。みぬまっくで直接顔を合わせたり、画面上でごあいさつしたり、Zoom参加の方も、同じ画面を自宅で見ながら参加できます。妊娠中の方も、赤ちゃんに会いにいらしてください。



来室して、何組かの親子と交流しつつ、スクリーン大画面のZoom参加の方と、みんなでやりとり。



Zoomでは、それぞれのご自宅からと、来室して参加している方たちの様子が見えて、離れていてもお話しできます。

Zoomは難しくなくて、スマホからでも参加できます。初めてだけれど参加したいと思ったら、お声がけください。



ブログ「みぬまっくワールド!」で、セミナー等の様子をご紹介します。



ご相談をお受けしています

★電話でのご相談は、開室時間中にお受けしています。

メールでの相談及び、さいたま子育てWEBを通じたインターネット子育て相談は、いつでも受け付けていますが、お返事には数日かかることがあります。

複数の方と一緒に、ご自分の思うこととお話しし、聴き合える「子育てサロン『もも』」等のプログラムがあります。談話相談室「たんぼぼ」は、ご希望の方とスタッフ2人での、その方のためだけの小さな子育てサロンの形での相談室です。お申込みいただいてから、日程等を設定します。どちらも、オンラインでも行えるよう工夫して開いています。

開室日：月曜日～日曜日（休室日：第2・4木曜日、第5日曜日・祝日・年末年始）
開室時間：午前9時～午後4時
相談電話：048(747)4532 メール：sainoko-center@oboe.ocn.ne.jp



子育て支援センターみぬま「みぬまっく」感染防止の取り組み



ベビーゲートなどを使い、来室する赤ちゃん・お子さんの年齢やプログラム内容、感染の状況などに応じて、フレキシブルに、場をつくっています。ゲートは、子ども同士の距離がとれるだけでなく、つかまり立ちやつたい歩きができたり、透明シートを二人で両側からトントンとたたいて遊んだり、人気のスポットです

ご利用時の密を避けるため、ご利用組数を調整させていただいています。換気・加湿も常に行っています。

入室時の密を避けるため、待つ場所をわかりやすく表示しています。



開室前、各時間の入れ替え時と閉室後に清掃・消毒・全面換気をしています。

床や壁、ベビーゲート、遊具やおもちゃ、絵本、おもむつ替え台、トイレ、ドアなども毎回消毒しています。



受付には、透明シートを設置し、筆記具等も、使用の都度、消毒しています。



職員は、毎日の検温と体調チェックをし、毎回清潔なマスク&かっぽう着を着用しています。手洗い、消毒も随時、丁寧に行っています。



みなさまにご協力をお願いします



ご利用前

- ・ご利用の際は、事前予約制（空きがある場合は当日予約も可能）となり、毎回さいたま市指定の「利用者カード」を提出していただいています。
- ・「利用者カード」では、利用日までの1週間、同居の方を含め、37.5度以上の熱がないこと、咳や鼻水等の風邪症状がないことを確認します。また利用日までの2週間、同居の方を含め海外渡航がないことを確認します。
- ・PCR検査を受け結果が判明していない場合や、保健所から新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者と判断され、感染者との最終接触日から2週間経過していない方は利用できません。

ご利用日

- ・「利用者カード」に、利用日当日のご自宅での検温結果をご記入ください。センター入室時にも検温します。
- ・入室時・退室時の消毒、保護者の方はマスクの着用をお願いします。
- ・お互いに安心な場にしていくために、入室中、おもちゃの共有や子ども同士の接触についての配慮など、ご協力をお願いすることがあります。
- ・なお、日々の開室の仕方やプログラムは、感染状況に応じ、予定を変更することがあります。その場合には、HP、さいたま子育てWEB、ブログ「みぬまっくワールド」等でお伝えしていきます。

ご利用後

- ・センター利用後に、新型コロナウイルスが疑われる症状が発生した場合には、センターまでご連絡くださいますようお願いいたします。



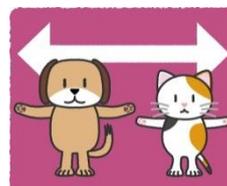
マスクの着用



手指の消毒



手洗い



ソーシャルディスタンス



検温

ご利用ください

- ・新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のご利用をおすすめしています。
App StoreまたはGoogle Playで「接触確認アプリ」で検索してインストールすることができます。
- ・埼玉県LINEコロナお知らせシステムを導入しています。
入室するたびに、掲示のQRコードを読み取っていただくことで、新型コロナウイルス陽性者と濃厚接触した可能性のある方に、LINEでお知らせするシステムです。



みぬまっく

子育て支援センターみぬま「みぬまっく」 With コロナでの取り組み ～みんなでうれしい子育て・子育ての場をつくっていくために～

第1版（2020年12月7日発行）

発行元：認定NPO法人彩の子ネットワーク

さいたま市子育て支援センターみぬま

住所：さいたま市見沼区大和田町1-1387-1

TEL/FAX：048-747-4531

E-mail：sainoko-center@oboe.ocn.ne.jp

<http://www.sainoko.net/minuma/oowada.htm>